



香取で暮らす、香取を楽しむ情報紙

広報

# かとり

Katori

平成27年(2015) 7月15日号 No.224

未来を拓く<sup>ひら</sup>ブドウ



## 香取 孝禎<sup>たか よし</sup>さん(伊地山)

就農して4年、両親のブドウ園の一角を任せ、試行錯誤しながら味の良いブドウ作りに取り組んでいる。

以前は子どもたちにカーニ指導やプラネタリウムの案内をしていた香取さん。`シャインマスカット、との出会いが就農の決め手となった。

# カトリノ郷物語

まだ見ぬ美味しさを語り明かす

vol. 3

15日号は農政課で募集した「香取の逸品」にスポットをあてます

これからの展望として、シャインの規模拡大を挙げた香取さん。ホームページ上で、逸品のブドウを紹介するほかに、活動状況も発信している。こうしたネットを利用する販売など、今後、若い作り手がどんな新しい発想で、こだわりのブドウ作りに取り組んでいくのかが離せない。シャインの最盛期は盆の頃というから、贈答用にも喜ばれそうだ。

「父からブドウ園の一角を任せてもらい、シャインのほか、瀬戸ジャイアンツ(以下瀬戸G)と、巨峰」を作り始めました。ノウハウは教えてもらえませんが、それでも1年目は外してしまっ、難しさを実感しましたね。特に、瀬戸Gは、枝が伸びては枯れて、なかなか実が生らなかつた」  
その「瀬戸G」は、消費者の声を反映して作り始めたと聞く。「アツです。お客さんから『おいしいから作ってよ』と要望があつて、始めたのがきっかけ。そういうこともあるんです(笑)。それで、できあがつたブドウを食べて、本場の岡山産にも負けなかつたと言ってもらえたのは良かった」  
容易ではないにもかかわらず、屈託ない笑顔で答えてくれた。消費者の声を大事にする生産者は多いが、こうして目に見える形でニーズに応えてくれるのはうれしい。任された一角で、どの品種にも目をかけつつ、商品価値を信じた「シャイン」には一際、情熱を注いでいる。

「実際にシャインの作業をしている時が一番面白い。粒の大きさと、房の形なんかを眺めて、どういふ風に成長するかなって予想しながら、楽しんで仕事をしています」  
充実した様子だが、もちろん最初から上手<sup>うま</sup>くいった訳ではない。

「父からブドウ園の一角を任せてもらい、シャインのほか、瀬戸ジャイアンツ(以下瀬戸G)と、巨峰」を作り始めました。ノウハウは教えてもらえませんが、それでも1年目は外してしまっ、難しさを実感しましたね。特に、瀬戸Gは、枝が伸びては枯れて、なかなか実が生らなかつた」

「実際のシャインの作業をしている時が一番面白い。粒の大きさと、房の形なんかを眺めて、どういふ風に成長するかなって予想しながら、楽しんで仕事をしています」  
充実した様子だが、もちろん最初から上手<sup>うま</sup>くいった訳ではない。

「父からブドウ園の一角を任せてもらい、シャインのほか、瀬戸ジャイアンツ(以下瀬戸G)と、巨峰」を作り始めました。ノウハウは教えてもらえませんが、それでも1年目は外してしまっ、難しさを実感しましたね。特に、瀬戸Gは、枝が伸びては枯れて、なかなか実が生らなかつた」

香取市内、数あるブドウ農家の中で注目したのは、就農して4年になる香取さん。若手の参入は業界の望むところ。どんな経緯で、ブドウを手掛けるようになったのだろうか。  
「家がブドウ農家だから」ずっと、いつかはやるんだろうなと思ってました。でも、ブドウで生計を立てていくのは大変だろうとも感じていて、別の仕事をしながら、ブドウ専門に踏み切るまでいぶん迷いました」  
ちょうどその頃、まるごと食べられるブドウが流行り出してた。中でも、シャインマスカット(以下シャイン)との出会いは、就農に迷っていた香取さんにとって光明となる。



シャインマスカット

道の駅水の郷さわら、直売所で購入できます。ブドウ狩りができる時期や種類は要確認。

香取ぶどう店 ☎ 0478(59)1888

http://katorigs.com

02 水郷おみがわ花火大会

02 新副市長就任

02 小野川下流部・十間川沿いの液状化側方流動対策の説明会

03 子ども医療費助成

香取の逸品  
KATORI